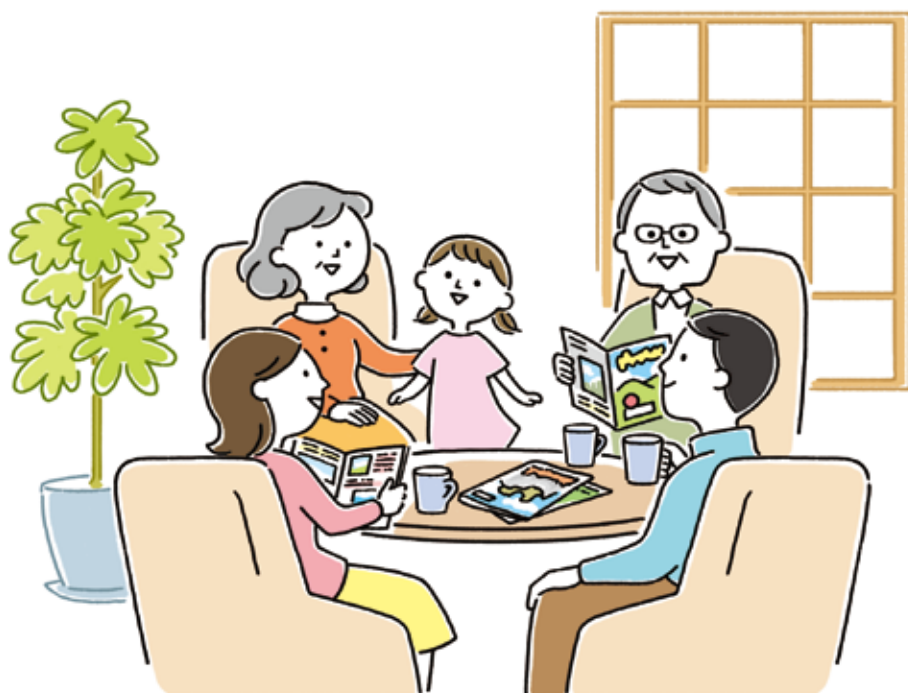


# 本態性血小板血症(ET)と 長くつきあうために



監修

山梨大学医学部附属病院  
血液・腫瘍内科 教授

桐戸 敬太 先生

# 本態性血小板血症(ET\*<sup>1</sup>)とは？

\*1 ET:essential thrombocythemia

## ETってどんな病気？

血液の成分は赤血球、白血球、血小板などでできており、それぞれが重要な働きをしています。これらは骨髄こつずいの中の造血幹細胞ぞうけつかんさいぼうという細胞からバランスよく造られます。

しかし、ETは……

**血小板が異常に増えてしまう病気です。**

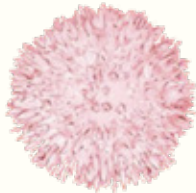
### 赤血球



基準値\*<sup>2</sup>：350万～550万/ $\mu$ L

赤血球は酸素を全身に運搬します

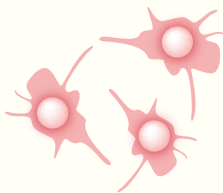
### 白血球



基準値\*<sup>2</sup>：3,500～10,000/ $\mu$ L

白血球は細菌やウイルスなど体内に侵入してきた病原体を除去します

### 血小板



基準値\*<sup>2</sup>：15万～40万/ $\mu$ L

血小板はケガなどで出血したとき、血液を固まらせて出血を止めます

\*2 基準値は施設によって異なる場合があります。

## 血小板が増えるとどうなるの？

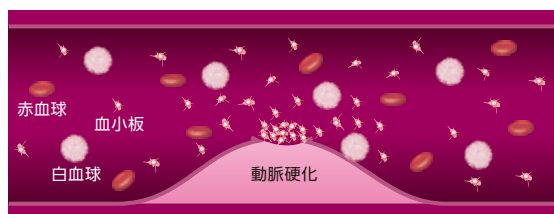
血小板が増えてしまうと……

**血栓(血のかたまり)**が生じやすくなります。

これは、血液の粘度が上がり血液の流れが悪くなるためです。

心筋梗塞や脳梗塞など動脈系に血栓が生じることがあります。

また、下肢深部静脈血栓や肺塞栓症など静脈系にも血栓が生じることがあります。



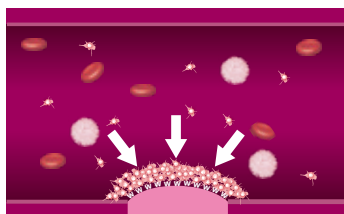
血小板が <sup>さらに</sup> 増えてしまうと……

**脳、消化管、粘膜での出血**が起きやすくなります。

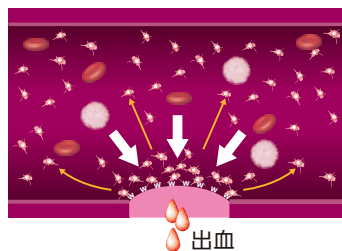
これは、著しく増えた血小板がうまく機能することができなくなるためです。

消化管出血や脳出血などを引き起こすこともあります。

● 正常な止血



● 血小板が多くなり過ぎたときの止血



## ETの治療の目標は？

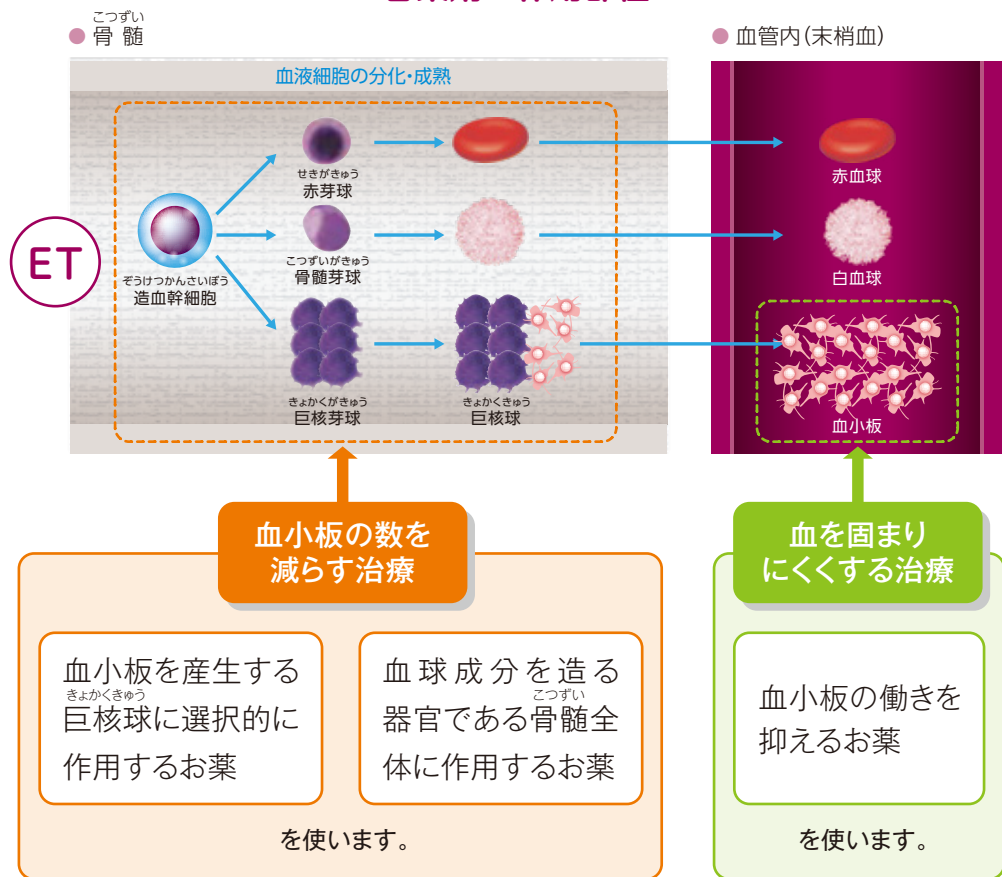
血小板の数を減らし、**血栓症**や**出血**などの合併症を予防することです。

# ETの治療方法は？

## ETにはどのような治療方法があるの？

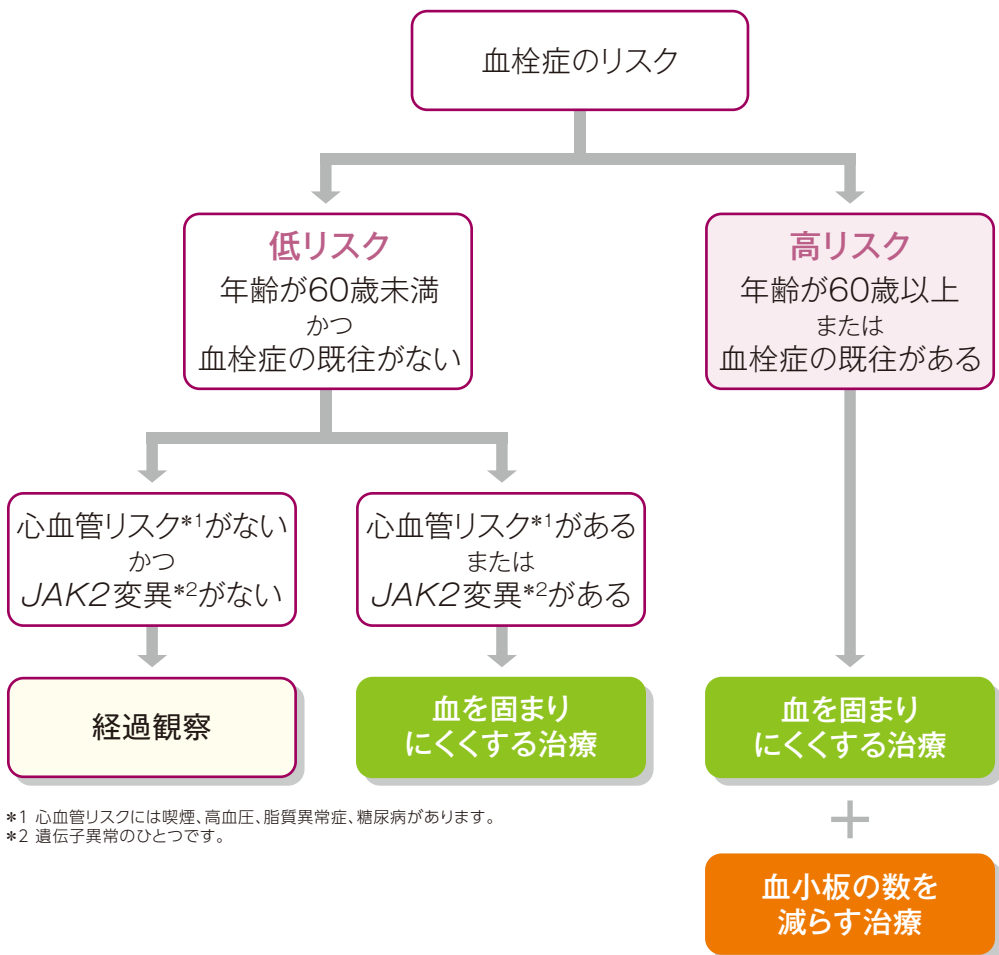
ETの治療には「血小板の数を減らす治療」と「血を固まりにくくする治療」があります。

### 各薬剤の作用部位



## 治療方法はどのように選択するの？

ETの治療は血栓症のリスクによって異なります。



\*1 心血管リスクには喫煙、高血圧、脂質異常症、糖尿病があります。  
\*2 遺伝子異常のひとつです。

監修：山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科 教授 桐戸 敬太 先生

血栓症のリスクの評価やETの治療選択については主治医にご相談ください。

# ETと長くつきあうコツは？ (日常生活での注意点は?)

## 血栓症予防のために

- 1 生活習慣病(糖尿病、高血圧、脂質異常症など)の治療も積極的に行いましょう。
- 2 禁煙が大切です。
- 3 脱水に注意し、就寝前にコップ1杯の水を飲みましょう。

## 出血の兆候

以下の場合には主治医にご相談ください。

- 1 手術や抜歯などが必要な場合。
- 2 鼻血や胃痛など出血のサインがみられる場合。
- 3 黒い色の便が続く場合。

## 新型コロナウイルスに感染した場合や 感染が疑われる場合

- 1 血栓症などの合併症のリスクを減らすためにETの治療を継続することが重要です。
- 2 ETの治療に使われる血小板の数を減らすお薬には、新型コロナウイルス感染症の発症リスクや重症化リスクを高めることは考えられていませんので、ご自身の判断で中断しないでください。
- 3 具体的なETの治療に関しては、主治医にご相談ください。

# 患者・家族会について

## MPN-JAPAN (骨髄増殖性腫瘍患者・家族会)

ETなどの骨髄増殖性腫瘍(MPN\*)を対象とした患者・家族会です。患者さんや患者さんのご家族同士の交流会や、勉強会等の開催、疾患理解を助けるための小冊子の作成といった活動を行っています。

\* MPN:myeloproliferative neoplasms

※下記のURLおよび二次元コードによりアクセスしたリンク先は、武田薬品工業株式会社が管理・運営するウェブサイトではありません。

※当該サイトの最新情報は、MPN-JAPANウェブサイトのトップページをご参照ください。

※武田薬品工業株式会社は、下記のURLおよび二次元コードによりアクセスしたリンク先のウェブサイトの内容に関していかなる責任も負うものではありません。

※下記のURLおよび二次元コードは、患者さん(またはご家族の方)への情報提供のみを目的として、本冊子に掲載されたものです。

※武田薬品工業株式会社は日本製薬工業協会の定める「患者団体との協働に関するガイドライン」に従い、患者団体との交流をしており、本リンク先のウェブサイト(患者団体HP)は武田薬品工業株式会社の製品(未承認薬を含む)の広告・宣伝ならびに患者団体への影響力行使を意図するものではありません。

パソコン、スマートフォンなどからアクセスしてください。

<https://mpn-japan.org/index.html>



※ご利用時にかかる通信料はご自身の負担となります。

# ETについて、もっと知りたいときは？

## ETに関する情報を紹介するウェブサイト

ETについて動画などでも紹介しています。  
パソコン、スマートフォンなどからアクセスしてください。

[https://www.takeda.com/ja-jp/patients/  
essential-thrombocythemia/](https://www.takeda.com/ja-jp/patients/essential-thrombocythemia/)



※ご利用時にかかる通信料はご自身の負担となります。

医療機関名



武田薬品工業株式会社